**­­­小樽商科大学　­新型コロナウイルス対策緊急給付型奨学金　申請書**

令和2年　　月　　日

　　学生番号　　　　　　　　　　　氏名

　私は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学資負担者または私自身の収入減によって生活が困窮の状態となり、学業の継続に支障をきたしているため、給付奨学金による緊急支援を希望しますので、申請書を提出します。

なお、記載内容に虚偽があった場合は、定められた期限までに奨学金の全額を返還します。

【以下、もれなく記載すること。】

|  |  |
| --- | --- |
| 学年、所属学科または専攻 | 学年：　　　　　　　所属学科または専攻： |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス | ＠ |
| 学資負担者の  氏名・住所・連絡先 | 氏名  〒  　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL：　　　　　　　　－　　　　　　　　－ |
| 学資負担者との同居・別居の別 | □同居　　□別居　（いずれかにチェック（☑または■）を記入してください） |

【申請要件の確認】以下の項目のうち、該当するものに「○」を記入してください。

１．（ ）令和２年度前期に、授業料免除（高等教育修学支援新制度、本学の基準によるもののいずれでも

　　　可）または授業料の徴収猶予を申請していること、もしくは、家計急変により申請する予定がある。

２．（ 　 ）申請者本人の収入の急激な減少により学業の継続に支障をきたしていることが明らかである。（申請時、もしくは申請後遅滞なく、給与明細やアルバイト先からの振込、日付、金額がわかる通帳のコピーの写し等を提出。）

　　●２．に該当する場合は以下を記載すること（②については、令和２年３月以降の給与を記載すること）



【申請時の留意事項】以下の事項を確認の上、全てチェック（（☑または■）を記入してください。

□本奨学金は、授業料引き落とし口座として本学に登録されている口座に振り込まれることを確認しました。

□本奨学金の申請または受給に不正があった場合は、本奨学金を全額返還する必要があること、及び、懲戒等の対象となる場合があることを確認しました。

※提出書類については裏面参照

【提出書類】

・申請書（本紙）

・申請理由書（家庭や自分の収入等の大幅減等により学生生活を維持するのが困難であるなど、緊急支援の必要性を具体的かつ詳細に記載すること。）

・申請者本人の収入の急激な減少が生じたことがわかる書類の写し（申請要件が「本人の収入の急激な減少により学業の継続に支障をきたしていることが明らかであること」の場合、給与明細やアルバイト先からの振込、日付、金額がわかる通帳のコピーの写し等）

※その他、経済的困窮度の確認のために書類が必要となった場合、大学から必要な学生へのみ指示します。